

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会・第29回理事会議事概要

- 日時：令和3年3月30日（火）14:00～15:45
- 場所：リモート開催
- 出席者：
（役員）中野義勝、八重山サンゴ礁保全協議会（吉田稔）、安部真理子、沖縄県衛生環境研究所（友寄喜貴）、沖縄リーフチェック研究会（安部真理子）、鹿熊信一郎、一般社団法人沖縄環境科学センター（長田智史）、木村匡、日本サンゴ礁学会（山野博哉）、藤田喜久、自然保護課（大城洋平、宮城亮二）、NPO法人沖縄エコツーリズム推進協議会（山岸豊、オブザーバー参加）
- 委任状：沖縄県立博物館・美術館、環境省沖縄奄美自然環境事務所、WWF ジャパン、有限会社コーラスクエスト
- 運営委員：一般社団法人沖縄環境科学センター（山川英治）、キュリオス沖縄（宮崎悠）
- 事務局：沖縄県自然保護課（大城洋平、宮城亮二）
- 議事録署名人：木村匡、藤田喜久

【敬称略】

理事会を構成する会長、副会長、理事、事務局の20名中、11名の出席者及び4名の委任状により、成立要件である理事会の過半数を満たしたので成立、内容を協議し決定した。

【アンダーライン部分が理事会での決定事項】

【「・」は説明事項および提言事項】

【「→」は説明事項や提言事項に対する意見】

（1） アラムコ・アジア・ジャパン提案事業について

【事業概要】

- ・アラムコでは、サンゴの植え付け事業を要望しており、2,000万円の寄付を提案。今後、合意書の締結や3ヶ月に1回の活動報告（人数や面積、本数など数字で示せる成果が必要だが検証までは求められていない。）の必要がある。
- ・寄付金全額を植え付けに使用することを課せられていない。
→寄付金の使途として普及啓発に関する方向になるべく多く振った方が良い。また、普及啓発を必ず入れることを条件に募集した方が良い。

○実施方法について

- 協議会の中でワーキングチームを作ってやり方を検討するのが良い。
- 事業については、どこかの事業団体を募ってそこにやってもらうのが良い。
- 石西礁湖のような大がかりのものは金額面から難しく、民間ベースの事業から選定するのが良いと考える。
- 協議会自体は実施者になれないため実施団体を選定する必要がある。また、協議会活動の柱である連携促進を重視するのであれば、事業窓口になりえるかも検討が必要である。助成事業とした場合は、事務的作業やスケジュール等は現事業を参考にしてはどうか。

- 公募や審査には時間がかかるため実施方法としてはパイロット事業が良い。
- 1箇所だけでなく複数の場所に分散するのも良い。
- 特定の事業を協議会が実施する場合、協議会理念の対等な立場というところで抵触しないか。
- 事業の選定やシンポジウム開催などしていることからスタンスを説明できれば協議会理念に抵触しないと考える。
- 事業推進の運営費についても検討する必要がある。

○懸念事業

- サングの植え付けについては各論があることから協議会としてのスタンスについて考える必要がある。
- 協議会の運営資金の確保の問題もあるので併せて議論する必要がある。

(懸念事項に対して)

- 個人の考え方と協議会としての考えを分けて考える必要がある。
- 植え付けについてはサング礁学会 2004 のガイドラインと解説記事 2008 (サング礁保全委員会)などを参考にするべき。
- 協議会は意見交換のプラットフォームとして設立された経緯があるが、10年以上経過していることから、個別具体的な事業に介入することについて議論の余地がある。
- 協議会としてこれまでも植え付けをしている活動に助成したことは何度かある。
- なぜ植え付けかについて問題意識を持って発信する時期に来ている。
- 世界的にも再生の技術開発の方向に動いている。
- ワーキンググループを設置し、目的や成果、スケール等を含めて協議会で推進すべき植付けの計画案を作成し、理事会に諮って検討すれば良い。

【決定事項】

- ・アラムコ提案事業の実施にあたりワーキンググループを作り、実施方法を検討していく。
(賛成多数で承認)。
(意見) →協議会は主体的に実施するのではなく、つなぎ役に徹するべき。

(2) 法人化の実務について

【決定事項】

- ・法人化の手続きについて委託する (満場一致で可決)。
(方針の確認) →委託するとして、まずは委員会において原案等を作り、今後の対応を進める。

○定款 (案) について

- 定款にオンラインで総会や理事会を開催できる文言を追加した方が良い。
- 環境省など行政機関について、外部顧問などの形で関わられるようにする。
- 会費について、会員の自覚を促すために、また運営費の確保の意味で必要と考える。

(3) その他

- ・各ワーキングチームに参加いただける人はメールで事務局へ連絡する。